

2024年度

# 地域福祉 コーディネーター 総合研修

コーディネーターとして  
何が求められている？

住民の「つぶやき」を  
どう進める？

誰をどう巻き込む？



## インプット編 1日目

### 「地域福祉を取り巻く制度や現状」

令和6年9月30日（月）10:00～16:00

会場：みやま荘（松本市浅間温泉3-28-6）



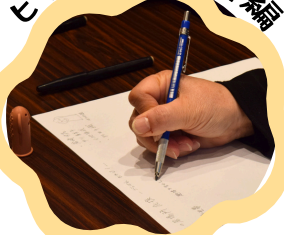
## インプット編 2日目

### 「地域に一步踏み出す体験」

令和6年10月1日（火）10:00～16:00

会場：浅間温泉文化センター 多目的ホール  
（松本市浅間温泉2-6-1）

ヒアリング練習編



プログラムづくり編



つながりづくり・振り返り編



9/30

10/1

～11/8

11/15

3月頃

この研修は、福祉分野、社会教育分野、まちづくり分野などで、地域福祉や住民活動のコーディネート業務に従事する職員を対象とした総合研修です。上記の全課程（4編）を受講した方に修了証を発行します。

単発参加もウエルカム！

申込はコチラ

<https://forms.gle/RQWPzA1sJR3cpQFNA>



インプット編では、制度や事業の背景や現状をまず知り、地域でどのように課題解決に取り組んでいくかを練習します。

地域福祉を取り巻く「そもそも」がわかると、コーディネーターとして何が求められていて、何を進めていくべきか見えてくるはずです。

そうしてから「じゃあ、どうやって」を、地域のあるある事例から、それを取り巻く関係者・住民になり、解決までの道筋を練習し、他者・多団体の視点を体験します。



## 9月30日(月) インプット編 1日目

会場：みやま荘 (松本市浅間温泉3-28-6)

10:00

### 講義「地域福祉を取り巻く制度や現状」

なぜ、生活支援体制整備事業、重層的支援体制整備事業ができて、地域づくりを推進していくことが求められているのか紐解き、地域福祉コーディネーターとして、必要な「そもそも」を学びます。



### 話題提供「県内コーディネート事例の共有」

実際のコーディネート事例から住民の声をどう形にしているか、個別支援と地域支援のつながりや多機関・職種等との連携について考えます。

16:00

## 10月1日(火) インプット編 2日目

会場：浅間温泉文化センター 多目的ホール  
(松本市浅間温泉2-6-1)

10:00

### ワーク「地域に一步踏み出す体験」

あるあるな地域の事例から、シナリオを作り、個別課題、地域課題等をヒアリングし解決に向かう練習を行います。サロンや地区懇談会等でのつづやきから地域の強みを活かしたり、その人自身になってみて、様々な視点を取り入れる大切さを仲間と共に学びます。



### 大発表！

各グループでどんなシナリオができたのか、役になりきって大発表！主演女優(男優)賞は誰の手に！？

### まとめ

改めて2日間のまとめと整理。

16:00

### 講師/コーディネーター：加山弾氏 (東洋大学 福祉社会デザイン学部 教授)

大阪出身。夏はアロハシャツの気さくな先生。関西学院大学大学院修了。地域における社会的孤立・排除の問題事象を構造化し、コミュニティワークによってどのように解決するかを中心に研究。また、最近では、実践家の方々と共同で、コーホート分析などを用いて、“既存のフレーム”で看過しがちな問題の把握(地域アセスメント)について研究を行っている。

### 問い合わせはコチラ

長野県社会福祉協議会  
まちづくりボランティアセンター  
でんわ：026-226-1882  
めーる：vcenter@nnsyakyu.or.jp

### 申込はコチラ

<https://forms.gle/RQWPzA1sJR3cpQFNA>



単発参加もウェルカム！

☺ 小柳 優子氏  
(当事者)

☺ 小林 和利氏  
(ボランティア)

☺ 土屋 みち子氏  
(ボランティア)

☺ 小野 紘彰氏  
(コーディネーター)

### 話題提供：東御市の事例

まいさぼから繋がった事例。お家の片付けを地域のボランティアさんとやり始めたら…いつの間にかボランティアさん主体に。片付けが継続されながら進み、福祉サービスの利用へもつながった。当事者さん、ボランティアのお二人、コーディネーターの四名から各視点でこの事例をお話いただき、紐解きながら、共有します。